

提出 順番	No. 9	令和 8 年 2 月 27 日 午前・午後 10 時 30 分受領
----------	----------	--------------------------------------

令和 8 年 2 月 27 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 塚本 逸彦 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 移住促進に向けた取組について	<p>幕別町は、十勝管内でも人口が多く、とちかち帯広空港や帯広駅へのアクセスが極めて良好であり帯広市のベッドタウンとしての側面を持っています。町では、これまで子育て世代をはじめとした若年層を中心に移住・定住施策を展開していますが、十勝の他町村と比較すると構造的な課題もあると捉えています。</p> <p>国においては、主な生活拠点とは別の特定の地域に生活拠点を設ける暮らし方である「二地域居住」の視点を持ち、地方への人の流れの創出・拡大を通じて地域の活性化を図ることを推進しています。</p> <p>今後、移住の取組を進めるうえで、このような視点を持つとともに、多様な価値や魅力を持つ本町にはまだ伸びしろがあると考えていることから、以下の点を伺います。</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 町の移住相談窓口の現状は。(2) 住民票を移す「定住」だけでなく、二地域居住という「新しい居住形態」を推進する考えは。(3) 空き家活用も含めたお試し移住者用住宅やコワーキングスペースを整備する考えは。(4) 移住者が地域に馴染むための中間支援組織を設立する考えは。
2 学校における避難所運営につ	<p>本年 2 月 24 日「マグニチュード 9 クラスの超巨大な地震を起こすエネルギーが、たまっていることが確認された」と報道さ</p>

<p>いて</p>	<p>れるなど、災害発生リスクは高まっていると認識しています。町内の小中学校などは指定避難所に設定していますが、いざ発災した際、「誰が鍵を開けるのか」「学校職員の役割はどうなっているのか」「運営の主体は誰か」などという、災害時における学校避難所の実効性を高めるべく、具体的な行動プロセスについて、以下の点を伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 発災時の具体的な役割について行政と学校側・住民との連携は図られているか。 (2) 避難所の開設や運営マニュアルを学校と共有し、教職員が協力できる内容をあらかじめ調整できているのか。 (3) 指定避難所になっている学校施設において、安全に使用できるように、いつ点検や改善を行っているのか。
-----------	--

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。